

## 令和6年度 久原小学校 学校運営協議会実施報告書

協議会名	大田区立久原小学校 学校運営協議会	
日時	令和6年10月 5日 (土) 8:30 ~ 11:05	
場所	大田区立久原小学校 家庭科室	
出席者	委員	林 吉紀、三木 伸良、今富 祥雄、松本 秀文、種田 なおみ、志田 晴彦、石川 信行、齋藤 浩二、宮戸 ますみ、村田 敦子、中島 あかね、隈本 純、鎌田 啓史、長谷川 典雅
	委員以外	久原小学校 小林 幸子、浅野 洋明
議題	① 「おおたの未来づくり」6年生イベントへの参加 ② 「おおたの未来づくり科」の取組について ③ コミュニティ・スクールを生かした教育活動について ④ 体育・健康教育の実践について	
協議内容 要旨	協議結果	①について、以前より提案していた、第6学年児童による、自治会の方と保護者・こどもがつながるイベントへ御参加いただいた。 ②について、本日開催のイベントに至るまでの6年生の活動報告と、これから本格的に始まる5年生の取組について説明した。 ③について、本校の教育活動の一層の充実のために、御力添えをいただける具体策を提案した。習い事とは関係なく興味がある児童は誰でも参加できる「ミュージック・ウィーク」を、卒業生や保護者を中心に実施できないか等、案が出ている。今後、具体化に向けて調整していく。
協議資料	①第6学年主催のイベントは、久が原のクイズ、久が原ビンゴ、久が原の思いの主張といった内容だった。4自治会長には、それぞれ「久が原の思い」においてお気持ちを述べていただいた。自治会長からは、いざというとき助け合えるためには、人と人とがつながっている必要があること、そのために近所の方々と日頃から挨拶をして顔見知りになっておくことが大切といったお話を合った。 ②5年生は久が原の地区の家庭栽培をしている果実に着目し、処理に困っている家庭に呼びかけて収集することを計画していると説明し、各自治会で呼びかけていただくよう依頼した。自治会長からは、果実の種類と量について、具体的に知りたいとの確認があった。	
備考	傍聴者： 2名 (内訳：教育総務課より 長岡副参事 和光コーディネーター の2名)	

